

平成 23 年度愛媛県食品衛生監視指導計画に基づく収去検査結果について(県行政検査)

食品化学科

不良食品の流通を防止し、県民の食の安全安心を確保するため、保健所において収去した県内で製造・販売されている食品等について当所で検査を実施した。分析結果の概要は次のとおりであった。

1 食品添加物(防かび剤)

県内で流通する輸入かんきつ 10 検体に含まれる防かび剤 4 項目について検査した。その結果、イマザリル及びチアベンダゾールが検出されたものがあったが、残留基準を超えるものはなかった。(表 1)

2 農産物等の残留農薬

県内産の農産物及び輸入冷凍野菜を対象として、33 農産物 45 検体について、各 120 農薬の分析を実施し

た。

検出された農薬は、アセタプリミド等 9 種類であり、いずれも残留基準を超えるものではなかった。(表 2)

3 魚介類中の有機スズ化合物

県内産の養殖魚 3 検体、天然魚 6 検体について、TBTC(塩化トリ n-ブチルスズ)、TPTC(塩化トリフェニルスズ)の残留状況を調査した。その結果、許容濃度を超えるものはなかった。(表 3)

4 菓子類に含まれるアレルギー物質(乳)のスクリーニング検査

県内で製造・販売された、原材料に「乳」の表示がない菓子類 20 検体について、特定原材料(乳)のスクリーニング検査を実施した。その結果、1 検体は乳の混入の可能性があると判断された。(表 4)

表1 輸入かんきつにおける防かび剤の試験結果

(単位：g/kg)

	イマザリル	チアベンダゾール	オルトフェニルフェノール	ジフェニル
グレープフルーツ	0.0006	検出せず	検出せず	検出せず
オレンジ	0.0014	0.0005	検出せず	検出せず
ネーブルオレンジ	0.0011	0.0007	検出せず	検出せず
グレープフルーツ	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず
オレンジ	0.0012	0.0004	検出せず	検出せず
グレープフルーツ	0.001	検出せず	検出せず	検出せず
グレープフルーツ	0.0013	検出せず	検出せず	検出せず
オレンジ	0.0012	0.0003	検出せず	検出せず
グレープフルーツ	0.001	検出せず	検出せず	検出せず
オレンジ	0.001	0.0012	検出せず	検出せず
定量限界	0.0003	0.0001	0.0001	0.0003
基準値	0.005	0.01	0.01	0.07

表2 農産物における検出農薬一覧

農産物名等	農薬名	検出量(ppm)	残留基準(ppm)
いちご	アセタミプリド	0.01	3
ぶどう	アセフェート	0.02	5
	イプロジオン	0.02	25
キウイ	イプロジオン	0.03	5
レモン	イプロジオン	0.01	10
	スピロジクロフェン	0.02	2
いよかん	トルフェンピラド	0.03	3
	メチダチオン	0.07	5
輸入冷凍えだまめ	シベルメトリン	0.07	5
大根(葉)	トルフェンピラド	0.14	10
レタス	プロシミドン	0.03	5
アスパラガス	クロルフェナピル	0.01	0.5

表3 魚介類中の有機スズ化合物試験結果

		TBT化合物(ppm)	TPT化合物(ppm)
養殖	ブリ	0.023	0.002
	タイ	0.006	検出せず
	タイ	0.012	0.001
天然	ホゴ	検出せず	0.004
	キンモリ	0.008	0.008
	タイ	検出せず	0.003
	タイ	検出せず	0.002
	イラ	検出せず	0.003
	赤えい	0.006	0.002
定量限界		0.001	0.001

表4 菓子類に含まれるアレルギー物質(乳)のスクリーニング検査結果

検体番号	結果(μg/g)		検体番号	結果(μg/g)	
	ELISAキット1	ELISAキット2		ELISAキット1	ELISAキット2
1	検出せず	検出せず	11	検出せず	検出せず
2	検出せず	検出せず	12	検出せず	検出せず
3	検出せず	検出せず	13	検出せず	検出せず
4	1820	1890	14	検出せず	検出せず
5	検出せず	検出せず	15	検出せず	検出せず
6	検出せず	検出せず	16	検出せず	検出せず
7	検出せず	検出せず	17	検出せず	検出せず
8	0.38	検出せず	18	検出せず	検出せず
9	検出せず	検出せず	19	検出せず	検出せず
10	0.32	検出せず	20	検出せず	検出せず

検出限界:0.31 μg/g(2キット共)